

様式第1(10)

特別地域（特別保護地区）内土地の
形状変更許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第3項の規定により 公園の特別地域（特別保護地区）内における土地の形状変更の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の氏名(押印又は署名)及び住所
〔法人にあっては、名称、住所及び
代表者の氏名(押印又は署名)〕

殿

目	的	
場	所	
行為地及びその付近の状況		
施行方法	土地の形状を変更する面積	
	工事の方法	
	変更後の土地の形状	
	関連行為の概要	
	変更後の取扱	
予定日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備	考	

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000以上の概況図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の平面図、断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1:1,000以上の修景図
- (5) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1) 申請文の「公園」の箇所には当該国立(国定)公園の名称を記入すること。
なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) あて名は「長野県知事」と記入すること。
ただし、国立公園特別地域内においてゴルフコースの用に供するために行う場合又は国立公園特別保護地区内における場合は「環境大臣」と記入すること。
- (3) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番(地先)等を記入すること。
- (4) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を、添付図面に表示すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採、支障となる動植物の除去、工所用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6) 「変更後の取扱」欄には、土地の形状変更後の用途、風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (7) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- (8) 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- (9) 各欄は記入内容の多寡に応じて適宜拡大・縮小することができる。